

# 英文 学習カードシステムについて（大英）

英文では、「学習カード」と呼ばれる電子ポートフォリオの整備を進めています。ポートフォリオとは、自分が作成したライティングやスピーチ動画などを記録し、一定期間がたった時点で学習の進み具合について振り返り（リフレクション）を行うための学習記録です。卒業式の日には4年間の学習成果として卒業論文とともに製本して一人ひとりにお渡しします。

## I. 学習カードで行うこと・できること

学習成果の記録・閲覧



## II. 記録する内容

学年ごとに記録する内容の一覧です。( )に「科目名」が付いているものは授業内で指示があります。

学年	記録内容
1年	ライティング(「ライティング IB」)、スピーチ(「初期演習Ⅱ」)、文法診断テスト(「活用文法 B」)、語彙診断テスト(「活用文法 B」)、Book Club (英文多読)、学習記録(Google Form; 別途案内)
2年	ライティング(「ライティング III」)、スピーチ(「スピーキングⅢ」)、Book Club (英文多読)、学習記録(Google Form; 別途案内)
3年	ライティング(「リーディング・ライティング IB」)、Book Club (英文多読)
4年	ライティング(「リーディング・ライティング IIB」)、卒業論文(「卒業研究Ⅱ」)、Book Club (英文多読)

## III. Book Club (英文多読) ※指示を待たずいつでも開始して構いません

- 図書館5階に英文多読図書(Graded Readers)のコーナーがあります(電子図書館にもあります)。
- リーディング科目でも指示がありますが、自主的に Graded Readers を読み、登録して下さい。
- カードシステムに、下記の要領でアクセスし、読んだ Graded Readers のタイトルを検索して登録します。語数は自動計算され、読破した累積の総語数が表示されます。

## IV. 学習カードへのアクセス

- 学科HPの上部と下部に学習カードへの入り口があります。

学科HP: <https://global.mukogawa-u.ac.jp/>



※学内のパソコンや Lavy spot などキャンパスネットワークを使用せず学外からアクセスする場合はワンタイムパスワードが必要です。外部から MUSES へアクセスする「オンラインサービス」に学習カードの入り口があります。

問い合わせ先: 三浦秀松(英文カード委員会)

[hmiura@mukogawa-u.ac.jp](mailto:hmiura@mukogawa-u.ac.jp)

2021年4月

学習カード委員会



語彙・文法テスト



画面サンプル<参考>

成果のアップロード・閲覧

BookClub (英文多読)



アップロード  
記録・記録



成果閲覧

